⑶　申請書等の提出期間、場所及び方法等　入札参加希望者は、建設業法施行規則（昭和24年建設省令第14号）第21条の４に規定する総合評定通知書の写し（最新のものであって、告示(平成６年建設省告示第1461号)をいう。）第１号第１号の２に規定する審査基準日が、入札日の１年７月前の日以後のものに限る)、技術資料及び技術評価資料を添付した競争参加資格確認申請書、参加希望者が共同企業体を構成する場合の共同企業体協定書案（以下「申請書等」という。)を提出するものとする。なお、技術資料及び技術評価資料は、入札説明書に基づき作成するものとする。

①　提出期間　平成26年10月３日（金）から平成26年11月４日（火）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで。

②　提出場所　電子入札システムにより提出すること。ただし、電子ファイルの容量が合計２ＭＢを超える場合又は紙入札方式参加の届出を行った場合は、記４⑶①の期間に、記４⑴に郵送すること（書留郵便にて提出期限内必着とする。）

⑷　開札（入札執行）の日時及び場所

①　入札書の提出期間

㋐　電子入札による入札　平成26年12月26日(金)午前10時～平成26年１月６日(火)午後４時

㋑　郵送による入札（紙入札方式参加の届出を行った場合）　平成26年12月26日（金）午前10時～平成26年１月６日(火)午後４時

上記期間内に、記４⑴に郵送すること（書留郵便にて提出期限内必着とする。）

②　開札日時　平成26年１月７日（水）午前11時00分

③　開札場所　中日本高速道路株式会社　八王子支社

５　その他

⑴　契約の手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　免除

②　契約保証金　納付

ただし、有価証券の提供又は金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者の行った入札、申請書等に虚偽の記載をした者の行った入札及び入札に関する条件に違反した者の行った入札は無効とする。

また、入札時に単価表の提出のない者の行った入札は無効とする。なお、提出された単価表を審査した結果、真摯な見積りを行っていないと認められたときは、その者の行った入札を無効とする場合がある。

なお、無効の入札を行った者を落札者としていた場合は落札決定を取り消すものとする。

⑷　落札決定の取り消し等　申請書に虚偽を記述した者は、当該工事の競争参加資格の確認を取り消すとともに、「中日本高速道路株式会社工事・調査等の資格登録に関する要領」に基づく資格登録停止を行うことがある。

また、入札者の故意又は重大な過失により入札書が無効となった場合は、当該入札者に対し、資格登録停止の措置を講じることがある。

⑸　配置予定監理技術者の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の技術者の専任制違反の事実が確認された場合は、契約を結ばないことがある。

なお、病気、死亡、退職等の極めて特別な場合でやむを得ないものとして承認された場合の外は、技術資料の記載内容の変更は認められない。病気等特別な理由により、やむを得ず配置予定技術者を変更する場合は、記２⑸に掲げる基準を満たし、かつ当初の配置予定技術者と同等以上であると発注者が承認した者を配置しなければならない。

⑹　契約締結後の技術提案　契約締結後、受注者は、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額の低減を可能とする施工方法等に係る設計図書の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正であると認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。詳細は共通仕様書による。

⑺　低入札価格調査を受けた者との契約については、契約保証金の額を請負代金額の10分の３以上とするとともに、前払金の額を請負代金額の10分の２以内とする。

なお、本措置は工事が進捗した場合の部分払の請求を妨げるものではない。

⑻　専任の主任（監理）技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、主任（監理）技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。

⑼　申請書等の作成及び提出に要する費用は原則として提出者の負担とする。

⑽　提出された申請書等は、原則として返却しない。

⑾　手続における交渉の有無　無

⑿　契約書作成の要否　要

⒀　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を、当該工事の請負契約の相手方と特命契約により締結する予定の有無　無

⒁　関連情報を入手するための照会窓口・手続に関する問い合わせ先は、記４⑴に同じ。

⒂　競争参加資格の認定を受けていない者の参加　記２⑵に掲げる競争参加資格の認定を受けていない者も記４⑶により申請書等を提出することができるが、入札に参加するためには、競争参加資格確認結果通知の日までに、当該資格の認定を受けていなければならない。

⒃　詳細は入札説明書による。

⒄　入札不調となった場合の取り扱い　本工事の入札が不調となった場合、不調特命見積協議方式に移行する場合がある。

なお、不調特命見積協議方式とは、あらかじめ発注者の所定の手続きにおいて「不調特命見積協議方式に移行する」こととしている工事が入札不調になった場合、「契約制限価格」を「契約目安価格」に読み替え、最低入札価格提示者などの特定の１者を協議相手として選定し、見積書の内容について確認協議を行い、見積書の内容が妥当であると認められた場合は、提示された見積価格が契約目安価格を上回った場合でも協議後の価格で契約締結するものである。

⒅　本工事は「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象費」という。)について、工事実施にあたって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、土木工事積算基準の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終設計変更時点で設計変更する試行工事である。

営繕費：労働者の送迎費、宿泊費、借上費（宿泊費、借上費については労働者確保に係るものに限る）

労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤に要する費用

６　Summary

⑴　Official in charge of the contract of the procuring entity : Tetsuya Iizuka, Director General of Hachioji Branch, Central Nippon Expressway Company Limited.

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Chuo Expressway Sasago Tunnel repair work (2014)

⑷　Due date for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 P.M. 4 November 2014

⑸　Due date for the submission of tenders by electronic bidding system : 4 : 00 P.M. 6 January 2015. (Tenders submitted by registered mail, 4 : 00 P.M. 6 January 2015)

⑹　The language used for application and inquiry shall be Japanese

⑺　Contact point for tender documentation : Accounting／Contract Team Corporate Department, Hachioji Branch, Central Nippon Expressway Company Limited. 231, Utsuki-machi, Hachioji-shi, Tokyo, 192―8648, Japan TEL 042―691―1171